出力日：2026年11月04日

大学出版部協会フェア　2026《名古屋大学出版会・5点》

フェア期間：2026年11月11日～2027年1月18日

1



論理学をつくる

税込￥4,180

KDC:A11

戸田山和久　　NDC:116

2000/10　名古屋大学出版会　４３３ｐ　B5 26cm

ISBN:9784815803902　情報詳細へのリンク

「論理的に出てくる」っていったい何だ。それを確かめるにはどんな方法があるだろう。その方法はどんなケースにも有効だろうか。かりに有効だとしても、そのことをどのように確かめたらよいだろう。…こうした問題にとりくむためには、おもちゃのような論理学をつくることからスタートし、それをだんだんと改良していく戦略…

2



社会科学の考え方 :認識論、リサーチ・デザイン、手法

税込￥3,960

KDC:C01

KDC:D01

KDC:E01

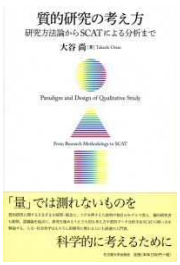
野村康　　NDC:301.6

2017/06　名古屋大学出版会　３５２ｐ　A5 22cm

ISBN:9784815808761　情報詳細へのリンク

学際化がすすむ社会諸学のメソドロジーをいかにして身につけるか。日本で初めて認識論から説き起こし、多様な調査研究手法を明晰に整理して、首尾一貫した研究へのアプローチを解説。社会科学を実践するための要諦をつかみ、創造的研究を生み出すための最良のガイドブック。

3



質的研究の考え方 :研究方法論からＳＣＡＴによる分析まで

税込￥3,850

KDC:C01

KDC:C21

KDC:C41

KDC:G82

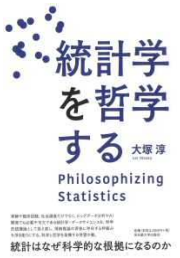
大谷尚　　NDC:002.7

2019/03　名古屋大学出版会　４１６ｐ　A5 22cm

ISBN:9784815809447　情報詳細へのリンク

「量」では測れないものを科学的に考えるために、質的研究に関するさまざまな疑問・疑念に、ツボを押さえた説明や独自のモデルで答え、量的研究者も納得。認識論を起点に、研究を進めるうえで大切な考え方や質的データ分析手法ＳＣＡＴの使い方を解説する。人文・社会科学はもちろん医療等に携わる人にも最適の入門書。

4



統計学を哲学する

税込￥3,520

KDC:C01

KDC:D01

KDC:E01

KDC:F15

KDC:A11

大塚淳　　NDC:417

2020/10　名古屋大学出版会　２４８ｐ　A5 22cm

ISBN:9784815810030　情報詳細へのリンク

統計はなぜ科学的な根拠になるのか。実験や臨床試験、社会調査だけでなく、ビッグデータ分析やＡＩ開発でも必要不可欠である統計学・データサイエンスを、科学的認識論として捉え直し、帰納推論の背後に存在する枠組みを浮き彫りにする。科学と哲学を架橋する待望の書。

5



博士号のとり方 :学生と指導教員のための実践ハンドブック --第７版

税込￥2,970

KDC:C34

KDC:X01

エステール・M．フィリップス:Ｃ・Ｇ．ジョンソン　　NDC:377.5

2025/05　名古屋大学出版会　４００ｐ　A5 21cm

ISBN:9784815811945　情報詳細へのリンク

誰も教えてくれなかった！定番ガイドの最新版。技術マニュアルを超えて、博士号取得をその考え方から解説。研究計画の作成から教師とのコミュニケーションまで、だれもが経験する実践的課題への対応をわかりやすく描き、学生・教員から絶大な支持を集める世界的ベストセラー。コロナ禍以降の状況にあわせ内容を大幅アップデ…

Copyright (C) 2026 株式会社紀伊國屋書店